

新 18 号館の建物名称の募集について

趣意

耐震改築のため建設工事が進められていた新 18 号館が今年 12 月末に竣工します。旧 18 号館は“記念館”と呼ばれ、創立 30 周年を記念して建設されました。新 18 号館の建設に当たっては、教員、学生などの意見を聴取し、博物館的機能とアーカイブズ・センターの機能を保持しながら、記念館として、建学の精神、大学の歴史を学べる施設を基本に、学生達が多目的に使用できる空間を備えた建物にすることが提案されました。

その後、様々な総合的検討の中で、旧 18 号館と 1 号館南棟を合体した施設が提案され、図書館の前の 1 号館南棟跡地に遷すことが決定されました。施設としては、1 F には、キャンパスショップ、保健室、相談室等、2 F には、この建物を象徴する建学の精神、大学史が学べる展示室、企画展示ができるギャラリー・ホールが置かれます。3 F には、アーカイブズ・センター、古文書収蔵庫、学生サポートルーム、考古遺物収蔵室、4 F には、学生が使用できるラーニング・コモンズ、演習室、考古遺物収蔵室等が配置されます。

このように新 18 号館は、旧 18 号館（記念館）の伝統を踏襲しつつ、新たに大学の建学の精神・歴史を学ぶ空間が加わり、大学の多くの学生、教職員が集う建物として生まれ変わります。そこで、今回、新 18 号館にも多くの方が親しくかつ思いを込めて呼べる名称を付けようと考えました。この趣旨をご理解いただき、関係する方々から建物名称の候補を募集したいと考えています。

平成 28 年 10 月 24 日

別府大学学長 佐藤 瑠威

別府大学短期大学部学長 野村 正則

新 18 号館活用運営会議

名称候補提出要領

募集期間／10 月 24 日（月）～11 月 11 日（金）募集対象者／本学の教職員、学生、卒業生
名称候補提出先／大学事務局所定ボックス、

メールの場合、別府大学広報室 koho@nm.beppu-u.ac.jp

（切り取り線）

提 案 用 紙

名称候補

提案理由

提案者 氏 名

所属区分（○で囲んでください）

学生

教員

職員

卒業生